入院診療計画書

作成日:

ID	患者様名							病名	В			特別な栄養管理の必	※要性 □ 無 □	有 (栄養管理計画書参照)	☆退院	記書☆	
看護師	薬剤師		栄養士				症状	□ 特になし □			リハビリ計画	□ 無 □	有 (リハビリテーション計画書参照)	外来診察担当医			
理学療法士								手術日			時	総合的な機能評	価		()	
日付															外来診察日		
経過	入院日 手術前日 <u>手術前</u>					手術	手術当日 <mark>手術後</mark> 手術後				術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	20 年		
目標	不安なく手術を受けることが出来る					<u> </u>	痛みが最小限で安楽に過ごせる			せる	術後早期離床できる	感染・肺炎など合併症がない 退院後の生活が理解でき 日常生活に戻れる			月時	日 分	
点滴	ありません							持続点滴が始まります			食事摂取5割以上で 点滴終了します	ありません			検査内容		
内服	抗凝固薬・糖尿病薬は 医師の指示にて中止となります			(ありません				医師の指示により 内服薬が開始となります	中止していた抗凝固薬・血糖降下薬は 指示があるまで服用しないでください いつも通り内服して下さい			予定日		
検査	ありません						手術中にレントゲンがあります			ं∳	採血とレントゲン があります	必!	要時、採血とレントゲン	があります	20	年	
処置	ありません							下肢に深 予防の機	ニター・酸素 部静脈血栓 滅をつけます がら外します)		毎日検温・手術の傷・呼吸状態を観察をします 胸に管が入ってきた場合は 管からの排液の性状・量の観察を行います 確認し胸の管を抜きます					月 日 時 分	
活動	制限はありま	術衣へ着替え 血栓予防の靴下を履きます 靴下は前日に渡します			ベッド上での安静ですが、 体勢の変更は可能です 希望の際はナースコール でお知らせ下さい			•	最初は看護師が 付き添います 胸の管の器械に注意して 歩行を始めます	日常生活を取り戻すため適度な運動、散歩などしましょう 体を動かすこと(離床)により腸閉塞やエコノミー症候群、 傷の感染などの予防になります 血栓予防の靴下は歩行ができれば脱ぎます			退院時のお薬				
食事	夕食を食べたあとから絶食です OS-1かポカリスエット500mlを () 時までに2本飲んで下さい 糖尿病がある方はお水を2本飲んで下さい			水分は (手術後3時間後より水分摂取です 飲水開始時は看護師が介助します				昼から 食事開始です	制限はありません				• 無	
清潔	手術前日はシャワーに入って頂きます ご自宅でもシャワーか入浴をすませて ご来院下さい			歯磨きをして下さい			うがい・歯磨きは可能です お手伝いさせて頂きます				胸に管が入っている間は体を拭きます 肺炎予防のため歯磨きは毎日しましょう 管が抜けたる		管が抜けたあとい	よシャワー浴が可能です	・抜糸は外来で 行います・傷からの感染を防ぐ		
排泄	制限はありません			トイレをすませて下さい			手術中に尿の管が入ります 翌日、歩行ができれば 抜く予定です			t	尿の管を抜いた <i>あ</i> 尿の出にくさがあれ		制限(制限はありません		↑ ために、次回外来ま では入浴は避け、 シャワーのみにして 下さい	
指導	禁煙して手術に路術後に入る胸の管の管説明しま	看護師が手術室に ご案内します ご家族は手術開始予定の 1時間前には病棟に お越し下さい			点滴の痛み止めを用意しています 痛みは我慢せずお知らせ下さい ※何かある際は遠慮なく ナースコールを 押してください			さい	体を起こして深呼吸を多くするようにしましょう 痰は自分で積極的に出すようにしましょう 離床することで肺の合併症を予防できます。 痛みは自己調整鎮痛法(PCAポンプ)を使用して コントロールし積極的にベッドから離れていきましょう。				・しばらくは体に負荷がかかる運動は避けて、ウォーキング程度の運動から始めて下さい				
説明	麻酔科医や手術室看護師からの 説明があります 外来で渡された手術や麻酔の同意書に サインをしてご提出して下さい その他の書類もご提出をお願いします			手術開始時間は 予定時間より前後しますご了承下さい 指輪・時計・入れ歯、 コンタクト・ヘアピン湿布類は外して下さい 化粧・マニキュアは落として下さい 長髪は束ねて下さい			手術中に 自己調整鎮痛法(PCAポンプ)という 持続的な痛み止めのチューブが 背中に入ってきます 痛みが強い場合は一時的に 量を増やすことができますので ナースコールでお知らせ下さい			ブが こ)で い	胸の管からの排液の性状や量の観察をします 挿入部分からの出血や空気漏れがないか、 固定テーブが剥がれていないかの確認を行います 挿入部や傷の痛みがあれば鎮痛剤でコントロールします 痛みは我慢せずお知らせ下さい			医師の許可で 退院となります 平日午前中の退院で お願いします 精算や次回受診日、 退院処方などの説明を 聞いてからお帰り下さい	緊急連絡先 072-469-3111 平日:8:45~17:00 Bブロック 時間外は救急外来へ 連絡してください		

改訂:2024.04

説明日: 20